

ラプロス丸

2019年
1月号

Vol. 64



近年の震災・豪雨による被害にあわれた方々には、謹んでお見舞い申し上げますと共に、被災地の一日も早い復旧を心より祈念いたします。
私たちラプロスは、できることから被災地への復興支援に貢献をしたいと思っております。



「つながる」ということ

2019年の幕開けです。皆様どんな事を思い描きながら、除夜の鐘を聞かれましたか？新元号の元年でもあり、来年はいよいよ東京オリンピックですね。このラプレター、早いもので昨年末に10周年を迎えることができました。皆様から配送拒否も言われず(^_^)に、また最近は時々メールや電話や封書などでお便りも頂いたり、続けていて良かったな～と思う事の方が多いです。そして今年の8月で『ラプロス丸』も20周年を迎えます。当社取り扱いの住宅、不動産で御縁を頂きました皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。もちろん社員一同の日々の奮闘努力もありますし、取引先各社を始めとして協力業者の皆様にも感謝！感謝！です。

昨年ホークスの2位からの逆転日本一の記事で埋め尽くされた地元紙の社会面に、久留米市在住の91才の熱烈なホークスファンの女性、中村ケイ子さんのことが記事になっていました。よく家内に読んで聞かせていたのですが、夕刊の『テレプラ』電話投稿のコーナーの常連さんで、(久留米市 女性 85才)と出ていた数年前からずっとどんな方なのだろう？と気になっていた方です。西鉄電車から久留米からヤフオクドームまで年間何度も通って応援に行くだけでなく、筑後のタマホームスタジアムで二軍戦も観戦するようなテレプラ名物おばあちゃんです。ホークスファ

ンのみならず本当に野球が好きなのですね。この春に介護付施設に入られたとかで、変な話自分の親みたいな感覚で<元気にされているのかな～？>なんて勝手に心配していましたが、11月初旬のホークス日本一の後、僕みたいなひそかな？ファンの要望に応じて(かどうか分かりませんが)何とその新聞社が顔写真入り実名で社会面に掲載されたわけです。日本シリーズ全試合テレビ観戦して、カープに負けた日には夜も眠れなかったとか…。凄いです。

この話には続きがあって、その記事で和田毅選手の大ファン！とあったのを和田選手が読んで、サプライズで施設にお見舞いに行ったらしいのです。そこで頬を真っ赤にして興奮し、喜び、手を重ね合わせて手の大きさにビックリ～、の姿がさらに1週間位あとの紙面に載っていました。ケイ子さんは幸せいっぱいです。う～ん、人生こんな事ってあるのですね～！読者の皆さんにふわ～っと笑顔と幸せ感を届けるいい記事ですよ。

一つの例ですが、こんな風に引き寄せ合いつながっていく、みたいなことがラプレターを通じてお届けできたら本当に嬉しいですね。

本年も『ラプロス丸』と『ラプレター』をご支援ご指導の程、



代表取締役 樋口繁樹

■宅地(戸建) ～戸建プロジェクト続々始動！～

- New!! プロスベリテ別府 1区画 限定1区画!
- New!! プロスベリテ飯倉 1区画 限定1区画!
- New!! プロスベリテ福重 4区画 近日販売開始!
- New!! プロスベリテ機手II 6区画 近日販売開始!
- New!! プロスベリテ福浜 2区画 好評分譲中!

- 新築分譲マンション(販売受託)
- レジデンス武蔵ヶ丘 総戸数70戸 完売御礼!
URL <http://634-mkn.jp/>
- プランシエラ高宮五丁目 高宮駅徒歩3分 総戸数15戸 好評分譲中!
URL <http://www.takamiya5.jp/>

発行：株式会社ラプロス
発行人：代表取締役 樋口繁樹
〒810-0001
福岡市中央区天神1丁目
12番1号 日之出福岡ビル5階
TEL092-737-2211
FAX092-737-2212
弊社のHPは下記URLよりご覧いただけます。
<http://www.lapros.co.jp/>

将来の夢

文：野村

こんにちは。営業しています野村です。今回、私が5年以内に行きたいところについて書かせていただきます。最近どこにも行っていません。福岡ばかりです。行きたいと思って書くのですが、なんとなく福岡を出ることが怖くもなったので、大げさですが奮い立たせる意味で、優先順位が高い4箇所を書きます。

まず、瀬戸内海の海。日本海とは違うおだやかな波。そこに浮かぶ島々。そして小舟を照らす夕焼け。想像しただけで癒されます。ここには3日間ほど滞在して夕方は毎日じっと海を見つめていたいのです。

2番目は、遠州灘。九州の方にはあまりなじみがないかもしれません。私は一度静岡県の浜松でこの遠州灘を見ました。「なんじゃこの海岸線の長さは！」長い砂浜といえば生の松原しか見たことのなかった私は、「日本にこんなスケールの大きい海岸があるのかっ！」と驚きました。あれから20年は経って、もうあの時の感動を忘れてしまっています。「もう一度あの感動を・・・」ここには近くの富士山も合わせて4日間は滞在したいです。

3番目は、関ヶ原。1600年天下分け目の関ヶ原の戦いがあった場所です。これも

20年以上前に石田三成陣地跡に行ったことがあります。ちょっとよっただけなので、昔の戦いの情景を思いながらゆっくり偲びたいのです。島津の決死の突破(島津の退き口)の場所や大谷吉継が味方の裏切りを抑えて戦ったところ、動かなかった毛利一族の陣地跡など、ここには7日間ほど滞在したいです。

最後は、南アルプス市。なんか興味をそそる地名ですよ。ここは大自然に囲まれたスイスのようなところに違いありません。突然ですが、私はシャインマスカットが大好きです。アルプスの大地の恵みと水で育ったシャインマスカットは美味しさに決まっています。今書いていてつばを飲み込みました。ここは、秋にいかねばなりません。当分行かなくていいように3日間集中ぶどう狩りです。

この4箇所合計滞在期間は、17日間です。とても一回の旅行では行けません。5年間で分けて行くしかありません。来年から5日間の有給取得が義務づけられるようなので、堂々と利用できるような仕事の結果を残して、想像を現実になりたいと思います。



毎度おなじみ私アラキの戸建てへの思いをつらねるこのコーナー、今回で44回目となりました。この冬は暖冬になると言われていましたが、実際に12月初旬まで暖かい天候でしたね。やっとならしく寒い天候になりましたが、例年に比べると寒さは厳しくないように思います。さて今年はどうなる年になるのでしょうか。そんなわけで、今年予想、免許皆伝版です。

1つ目は消費税。10月には消費税率は10%となります。現在の8%から2%の増税ですから、わずかとはいえわずかですが、住宅は数千万円の買い物ですので影響は大きいです。私たち不動産業、特に住宅の販売を主とする者にとっては、増税後の買い控えは商売に大きく響きます。前回の5%から8%に改定されたときに住宅エコポイント制度というものがりましたが、報道によると今回もそれが検討されているようです。文字通り、エコに焦点を当てた制度で、屋根、壁の断熱、窓の二重ガラス、省エネ給湯器などを工事に採用することで、一定のポイントが与えられるというものでした。これをきっかけに住宅の断熱性能などはレベルアップしましたので、制度としては成功だったのだらうと思います。現在の「住まい給付金」や「住宅ローン減税の延長」という消費税対応策もありますが、このような金銭的な支援策だけではなく、住宅の質を高める策は将来に向けて大切だと思います。

2つ目は、耐震。南海トラフ巨大地震については内閣府から情報が発信されていますので、ご存知かと思います。幸い福岡市では直接の影響はないようですが、南海トラフだけが震源ではありません。身近なところでは警固断層もあります。大きな地震が発生するたびに、耐震設計や施工基準が見直されていますので、現在の基準で建てられた住宅、建築は、少なくとも地震で生命に危険がさらされることはないと思われます。しかし、無傷ということはありませんし、びくともしない家をつくることもできません。

地震への備えとして、木造住宅では筋交いを平面、上下階ともバランスよく配置したプランとすることを心がけています。まだ免震設計の実績はありませんが、お客様からの要望があれば、取り組んでみたいと思っています。

3つ目は、人口増の鈍化。現在、福岡市の人口は158万人です。市が発表している将来推計人口によると、ピークは2035年の167万人で、それ以降は緩やかに減少していくことが予測されています。福岡市を中心に活動しているラプロスは、まだまだ住宅需要は伸びると単純に喜んではられません。世帯人数、つまり家族数の減少や外国人の方々の増加など、多様化に対応しなければなりません。

4つ目は、量より質。ご存知のとおり、建築費はここ数年の間に上昇しました。国土交通省が発表する建設工事費デフレーターでは、2011年から2017年の間の上昇率は7.7%だそうです。が！私たち業界で携わる者の体感では、20%～30%近く上がっていると思うのです！ これはそのまま不動産価格、つまり住宅の価格に影響します。だんだんと手が届かなくなるくらいまで価格が上がってしまうのです。住宅会社は住宅の面積を小さくして販売価格を抑えようとします。けれども、4LDKを探しているお客さまに3LDKの家を勧めても、買ってもらえません。そのため、部屋を狭くしたり、収納を少なくしたりするのですが、長く暮らし続ける住まいとしては質が低下することになります。住宅の質の低下は防がなければなりません。私たちは大きな課題として取り組まなければなりません。

今年もさまざまな課題に向かわなければなりません。ラプロスがどのような提案をするのか、これから発表していくプロスペリテシリーズにご期待ください。



広島 縮景園 1979

幸せはお金や名誉や知識があればすべて幸せか？梅谷庄吉の「富貴在心」と言う言葉があります。自分の心に幸せがあるの意。それをどうしたら作れるのか。人の生死は自分の意思によって出来るものではない、自分の運命に対して何も選択は出来ない。

又シェークスピアのリア王の中に「人間は泣きながら血みどろになってこの世に生まれる」ともある。この様に人生を自分の思い通りに生きれる権限もないのに、自分は優れていると誇れるものでもない。人間という字は人の間と書き人の間に生きられなければ人間でない解釈になる。自分だけ幸せであればと考えれば平和を語ることも事も出来ません。必ず相手がいなければなりません。

私は友人とゴルフをしている時や美味しい食事をしている時、幸せだなと感じます。時に一人で酒を飲む事も有りますがひとつも美味しいと感じた事はありません。そう考えると自分よりその相手の人が大切だということになります。もし仮に幼い子供を背負った母親が人の往来する路上で弁当等売ってる姿を見た時「赤ん坊さえいなければもっと楽に生きていけるのに・・・」と思いますが、実際母親は赤ん坊の為に生きているのです。

だだをこねる赤ん坊が母親にとって生きがいなのです。しかし母親は愛を与えた事を覚えていないはずです。人にしてあげる事は忘れても、してもらった事は忘れてはいけない、とも言います。絶えず誰かの為に生きる。その様な心が愛であり必要ではないでしょうか。「富貴在心」ということは、人の為に役立ち、してあげる事かなど。近頃私なりに解釈し努めていきたいと思っています。

お金や名誉や知識は当然必要です。それが無ければ人の為にしてあげる事は出来にくいし、愛だけでは何もできない。一生懸命働けば自然と人生尊いと感じ、お金も名誉も後から付いてくる、人は生まれて死ぬまで勉強です。こうした事が幸せになる要因の原点であると私は思っています。しかし身体が資本であり健康でなければ何も出来ません。

富貴在心

私事ですが、今年の終わりごろに引っ越しをしました。今年には新居にて四季折々を迎えるわけです。ただ、新居というにはまだほど遠いぐらい家具がそろっていなかったり、電球を取り付けていないお部屋があったりと少し寂しい状態でした。

奥さんの「家具を見に行こう」の一言で家具や小物、インテリアが揃うお店に到着。次々に小物系をカートへインしていく奥さん、私も負けじとカートインしようとした途端、奥さんの手が「スパッ！」と私の手を制止する。どうやら私がカートにインする場合にはプレゼンが必要。しかしあっさり却下。といった具合で買い物が無事(?)終わりました。お部屋は大切な基盤を整えたように輝きだした一方、自分にプレゼン力がないことを痛感した私は、今年は基盤を固めてこの部屋のように輝かねばと決意しました。